



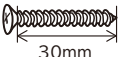




本製品・付属部品

番号	品名	員数	番号	品名	員数
①	本製品 	1	⑥	識別用ラベル 	1
②	固定フック 	1	⑦	機能拡張用コード(長) 	1
③	壁付け用 固定板 	1	⑧	機能拡張用コード(短) 	1
④	壁付け用 ねじ 	2	⑨	結束バンド 	1
⑤	取付け用 ねじ 	1	⑩	取扱説明書 (保証書付き)	1
			⑪	据付説明書 (本書)	1

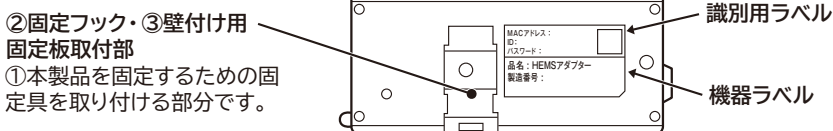
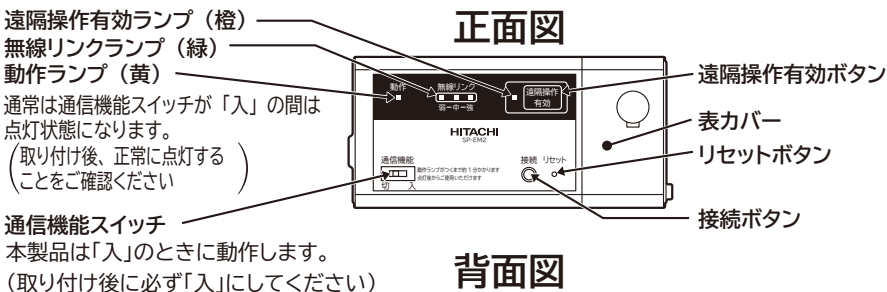
- 据え付けには⊕⊖ドライバーが必要です。
- ⑦機能拡張用コード(長)は①本製品を室内機の外に取り付けるときに、⑧機能拡張用コード(短)は室内機に内蔵するときを使用します。
- ①本製品の取り付け方は P.5 の据付工事・設置方法をご確認ください。

お願い

- ・①本製品の正面に貼り付けの⑥識別用ラベルは必ずお客様にお渡しし、取扱説明書に貼り付けをご依頼ください。
- ・取り付け後、使用しなかった部品はお客様に保管をご依頼ください。

本製品の各部の名称


※詳細な説明は本製品の取扱説明書をご確認ください。




安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った据え付け方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** …… この表示の欄は、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。










 **注意** …… この表示の欄は、「軽傷を負うおそれまたは物的損害を生じるおそれがある」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)










 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。







警告

- 本製品の据付を行う前に、エアコン本体の電源プラグを抜く
感電の原因になります。 
- 据付工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する
ご自分で据付工事をされ不備があると、感電や火災などの原因になります。 
- 据付工事は、必ず付属品および指定の部品を使い、本書にしたがって確実に
据付に不備があると、感電・発火などの原因になります。 
- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」
「内線規定」および本書に従って施行し必ず専用回路を使用する
据付に不備があると、感電や火災の原因になります。 
- 病院など無線機器の使用を禁止している場所に設置しない
医療機器の誤動作や発火・感電の原因になります。 
- 雨や水滴がかかる場所に設置しない
誤動作や発火・感電の原因になります。 
- 電源コードが途中で接続されていたり、延長コードの使用、他の電気器具との
タコ足配線をしていないか確認する
故障や火災の原因になります。 
- 機能拡張用コードは本書に記載のとおり固定し、コードの挟み込みや
端子接続部への外力がかからないようにする
故障や発熱・火災の原因になります。 
- エアコンの電源コードや機能拡張用コードを改造・延長しない
故障や発熱・火災の原因になります。 

警告

- 異臭・異音・その他異常・故障時には直ちに使用を中止し、エアコン本体の電源プラグを抜く
発煙や発火・感電の原因になります。 
- 分解や改造・修理をしない
火災や感電・けがの原因になります。 
- 本体を濡らしたり、浴室などで使用しない
感電や火災の原因になります。 
- 濡れた手で本製品を扱わない
感電や火災の原因になります。 
- 心臓ペースメーカーや除細動器を装着されている方の近くまたは利用する可能性がある場所では、本製品を使用しない
近すぎると電波によりペースメーカーなどの動作に影響を与えるおそれがあり、事故の原因になります。 
- 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近くでは、本製品を使用しない
機器の誤動作により事故の原因になります。 
- 電子レンジ・Bluetooth対応機器・デジタルコードレス電話・本製品と通信するルーター(WPS対応無線LANルーター)以外の無線LAN機器の近くでは、本製品を使用しない
機器の誤動作により事故の原因になります。 
- 本製品を落としたり、ケースを破損した場合はエアコンの電源プラグを抜く
火災や感電、けがの原因になります。 
- エアコンの電源プラグを差し込む際は、電源プラグ側だけでなく、コンセント側にもホコリの付着・詰まり・がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差し込む
ホコリの付着・詰まり・がたつきがあると、感電・火災の原因になりますので清掃してください。
コンセントにがたつきがある場合は、交換してください。 

注意

- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない
万一ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火の原因になります。 
- 幼児の手の届く場所には設置しない
けがの原因になります。 
- 機能拡張用コードをカバーから取り出すときはコネクタを持たない
火災や感電の原因になります。 
- 機能拡張用コードのコネクタを接続部から外すときはコネクタを持って抜く
火災や感電の原因になります。 
- 本製品が確実に固定されていることを確認する
固定されていない場合、落下や異音発生の原因になります。 
- 心臓ペースメーカーや除細動器を装着されている方は設置しない
ペースメーカーなどの動作に影響を与えるおそれがあります。 

据付工事・設置方法 (販売店または専門業者が行う工事です)

①本製品の取り付け作業は、エアコンにより2種類あります。エアコン本体の据付説明書および要領書を確認して判定し、それぞれの指示に従い取り付けてください。

a. 室内機内部に取り付可能な機種

➡⑧機能拡張用コード(短)を使用します。④～⑤、⑥を実施してください。

b. 室内機外部にのみ取り付け可能な機種

➡⑦機能拡張用コード(長)を使用します。④～⑤を実施してください。

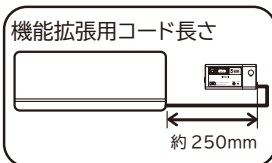
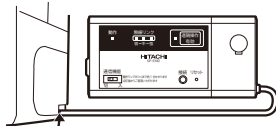
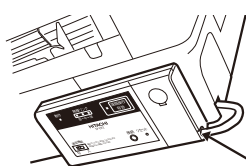
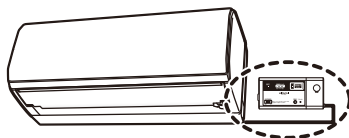
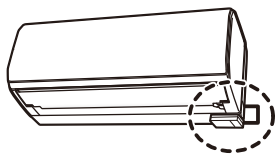
※取り付け前に、取り付け位置でボタンおよびスイッチが操作出来ることを確認してください。

取付図

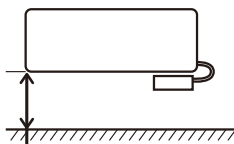
本製品は下記を参照して、室内機下部または壁に取り付けてください。

■ 室内機下部に取り付けの場合

■ 壁に取り付けの場合

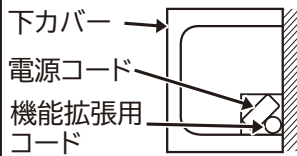


操作スペース
(室内機下部に取り付けの場合)

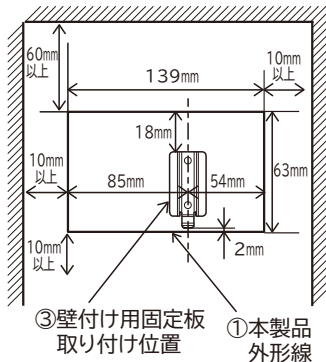


室内機下部から
40mm以上の
スペースを
取ってください。

※電源コードの引出口から機能拡張用コードを下図のように出す
(室内機と壁の間に挟まないようにしてください)



操作スペース
(壁に取り付けの場合)



1 機能拡張用コードの取り付け (室内機側)

※P.5 で判定した取り付け手順にしたがい、機能拡張用コードを選んで取り付けてください。

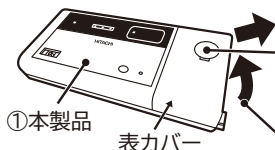
警告 本製品の据付を行う前に、必ずエアコンの電源プラグを抜く。



- ① 室内機の化粧カバー、端子台カバー等を外して室内電気品にコネクタを取り付けられる状態にしてください。
 - ② 室内電気品基板の所定の接続部にコードのコネクタを接続してください。
 - ③ コードがかみ込まないように注意して所定の場所から出してください。
- ※詳細はエアコン本体の据付説明書及び要領書を確認してください。

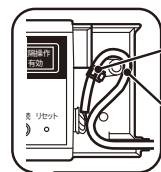
2 機能拡張用コードの取り付け (本製品側)

- ① ①本製品の表カバーを取り外す。



- (1) ①ドライバーでねじキャップを外す
(紛失しないように、ねじキャップを手で押さえながら外してください)
- (2) ねじを外す
- (3) 表カバーを少し持ち上げて右に引く

- ② 機能拡張用コードのコネクタを①本製品の接続部に差し込む。
(接続部が 3 個あります。コネクタが合うところに差し込んでください)



結束バンドを接続部側に配置する
コードを軸に引っかけてから外に出す

- ③ 機能拡張用コードを右図のように引き回し、コネクタに外力がかからないようにする。

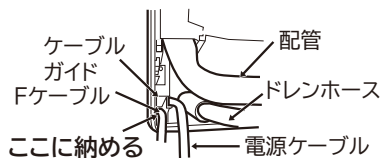


- ④ 表カバーを機能拡張用コードを挟みこまないように注意して取り付け、ねじで固定し、ねじキャップを付ける。

※取り付け方法が b の場合は、以下 ⑤を実施してください。

- ⑤ 室内機から出す機能拡張用コードの長さを決めて、残りをケーブルガイドに納める。
※⑨結束バンドで⑦機能拡張用コード(長)と電源コードを縛って納めるのが難しいときは、結束バンドの位置を調整してください。

壁側から見た図

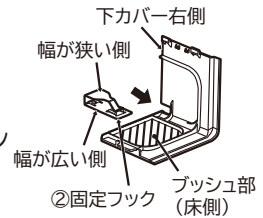


3 固定具の取り付け

※スペース不足などで取り付けができない場合は壁に取り付けてください。

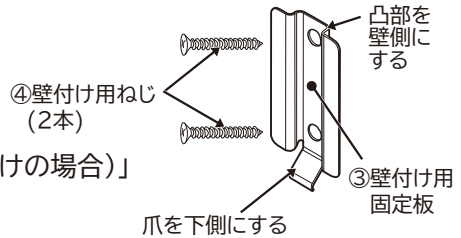
■ 室内機下部に取り付けの場合

- ②固定フックを、幅が狭い側を内側にして、下カバーの右側ブッシュ部(床側)を挟むように取り付ける。
 - 右図は下カバーの右側のブッシュ部を取り外せる機種の場合の取り付け方です。ブッシュ部が取り外せない場合は、エアコン本体の据付説明書を確認して取り付けてください。



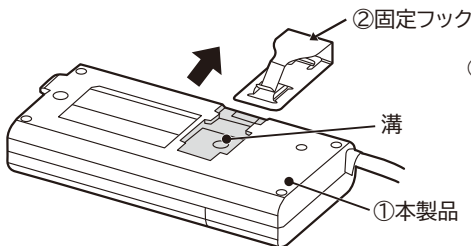
■ 壁に取り付けの場合

- ①取り付け位置を決め、③壁付け用固定板を④壁付け用ねじ(2本)で壁に固定する。
 - P.5の「操作スペース(壁に取り付けの場合)」をもとに位置決めしてください。

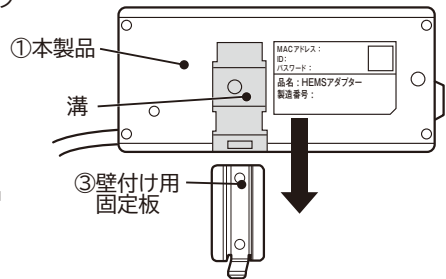


4 ①本製品の固定具への取り付け

- ①下カバーを室内機に取り付ける。
 - 取り付け方はエアコン本体の据付説明書をご確認ください。
- ②①本製品の溝に取り付けた固定具(②固定フックもしくは③壁付け用固定板)を合わせて差し込む。
 - ②固定フックへの取り付け



③壁付け用固定板への取り付け (壁側から見た図)

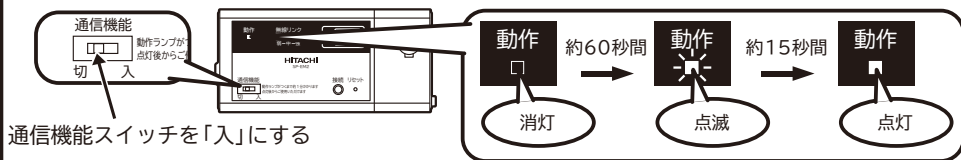


※①本製品を取り外すときは、取り付けと逆の手順で外してください。

5 動作確認

- (1) ①本製品の通信機能スイッチが「切」となっていることを確認してください。
- (2) エアコンの電源プラグをコンセントに差し込み、①本製品の通信機能スイッチを「入」にして、動作ランプが点灯することを確認してください。

(通信機能スイッチを「入」にすると、約60秒後に動作ランプが点滅を開始し、さらに15秒後に点滅から点灯に変わります)



点灯しないときは機能拡張用コードの接続を確認した後、リセットボタン(P.2)を押して再度確認してください。

※動作ランプ点灯後の設定はおお客様の作業になります。お客様に取扱説明書に従って設定をご依頼してください。

キリトリ

お客様氏名	様	(電話番号)	()
型式	SP-EM2	お客様住所	
製造番号		お取付のエアコン型式	

HEMSアダプター据付点検カード

(点検済みの項目の口の中に✓印を記入してください。)

- 同梱の識別用ラベルをお客様にお渡ししましたか
- お客様に取付後の設定を依頼しましたか

取り付けに関すること

- 本製品の接続部および室内機に機能拡張用コードのコネクタを確実に接続しましたか
- 機能拡張用コードを本書通りに引き回し、コードやコネクタに外力がかからないようにしましたか
- 室内機が電源コードや機能拡張用コードをはさみこんでいませんか
- 室内機の下カバーおよび本製品を確実に取り付けしており、落下の危険はありませんか
- 電源コードを途中で接続したり、延長コードを使用したり、他の電気器具とのタコ足配線をしていませんか
- 機能拡張用コードを途中で接続したり、延長して使用していませんか

動作確認に関すること

- エアコンの電源プラグをコンセントに差し込んだ後、動作ランプは約60秒後から点滅し、さらに約15秒後に点灯しましたか